

**コロナエコキュート多機能タイプをフルモデルチェンジ
～床暖房機能付 460L フルオート～**

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、一般地向け戸建住宅用エコキュート※1多機能タイプをフルモデルチェンジし、2009年2月より発売します。

★発売する商品

機能	タンク容量	型式	価格(税込)	発売時期
フルオート	460L	CHP-H4619AT	1,134,000円 (インターホンリモコンセット付属)	2009年2月 予定

○価格は本体希望小売価格(消費税5%込み)、設置工事費・部材費別です。

★商品の概要

エコキュートの多機能タイプは、電気料金の安い夜間にヒートポンプで効率良く作ったお湯を利用して床暖房を行うことができることから、発売以来、大変好評をいただいております。

今回のフルモデルチェンジでは、同商品の床暖房能力を従来比約32%アップさせ、最大2.9kW(従来モデルは2.2kW)といたしました。これにより、次世代省エネ基準相当の性能を持つ住宅であれば、最大26畳※2を暖房することが可能となりました。

また、床暖房の操作を行う専用リモコンも、シンプルかつ使い易くフルモデルチェンジしたほか、エコキュート本体を操作する台所リモコンと浴室リモコンにもデザインとユーザビリティを追求しております。

このほか、業界トップクラス年間給湯効率や温度ムラの無い快適なシャワーを実現するなど、効率面に加え快適性も追求した商品です。

★シリーズの主な特長

1. ヒートポンプによる直接暖房(直暖化)等で、床暖房出力 最大2.9kWを実現
2. 床暖房用リモコンを新設計
3. エコキュート本体のリモコンはデザイン性とユーザビリティに配慮
4. 『エジェクス®』※3 搭載のヒートポンプユニットを採用と

コロナ独自のタンク制御で業界トップクラスの年間給湯効率(APF)※4 3.1を達成

5. 給湯ミキシング弁に「SMA」※5方式を採用し、シャワーの温度ムラを解消
6. タンクユニットに床暖房用の熱動弁付行きヘッダーと戻りヘッダー(各4回路)を内臓

※1:「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒CO₂ヒートポンプ式給湯機の実称として使用しているものです。

※2:次世代省エネ基準相当の住宅断熱性能で26畳を暖房した場合は、暖房使用時間を8時間(MAX16時間)以内としてください。

(夜間のお湯をつくる運転時間を除く)使用状況により補助暖房が必要になる場合があります。

※3:エジェクス/EJECSは㈱デンソーの登録商標です。

※4:年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

※5:SMA:shape-memory-alloy(形状記憶合金)

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

★特長

(1)ヒートポンプによる直接暖房(直暖化)等で、床暖房出力 最大2.9kWを実現

ヒートポンプユニットから直接床暖房の加熱を行う、直接暖房(直暖化)等により、床暖房の暖房能力は従来機種より約32%アップし最大2.9kW(従来モデルは2.2kW)を実現しました。これにより、次世代省エネ基準相当の性能を持つ住宅であれば、最大26畳^{※2}の床暖房が可能となりました。

床暖房は最大4回路接続することができ、リビングやダイニング、パーソナルルーム等、お好みにより多彩な床暖房プランをご提案できます。

(床暖房回路は最大4回路接続できますが、設置プランによっては4回路の暖房プランができない場合があります)



(2)床暖房用リモコンを新設計



床暖房専用リモコン
(フタを閉じた状態)



床暖房専用リモコン
(フタを開けた状態)

エコキュート本体のフルモデルチェンジにあわせて、床暖房専用リモコンもモデルチェンジしました。シンプルでオシャレなデザインを採用した新型リモコンは、大きなダイヤルスイッチで「運転」や「温度調節」ができ、使いやすさも追求しております。

機能としては「タイマー運転」はもちろん、新機能として2つの床暖房エリアを1つのリモコンで制御する「面切替」機能を搭載しました。

(3)エコキュート本体のリモコンはデザイン性とユーザビリティに配慮

採用しているリモコンは、オシャレなキッチンにぴったりな新デザインの台所リモコンやこだわりのバスルームにとけこむ浴室リモコンを採用。Webでのユーザビリティ調査^{※6}を実施し、「使いやすい」「わかりやすさ」「すぐに見える」にこだわり開発しました。

お客様のしたいことが連想しやすい様、操作キーと液晶画面の表示には相関を持たせたキー配列にするなど「使う人にやさしい」「誰もが使いやすい」リモコンになりました。



台所リモコン



浴室リモコン

(4)『エジェクス®』^{※3}搭載のヒートポンプユニットを採用と

コロナ独自のタンク制御で業界トップクラスの年間給湯効率率(APF)^{※4}3.1を達成

これまでの冷凍サイクルに独自のエジェクター回路を搭載。「エジェクス®」^{※3}を搭載することで、これまで排出していた冷媒自身のエネルギーロスを低減し、ヒートポンプの効率を高めました。また、おふろの追いだきには、タンク内部の熱を上手に使う『マルチサークル追いだき』を採用。タンク内に熱交換器を持つ「内熱交換方式」で「外熱交換方式」と異なり、大気への放熱がありません。また追いだきにより温度低下したお湯も『省エネ給湯回路』でムダなく使います。『省エネ給湯回路』は中温のお湯を使いきる為、翌日のお湯をつくる効率を向上させます。これらにより、業界トップクラスの年間給湯効率率(APF)^{※4}3.1を達成しました。

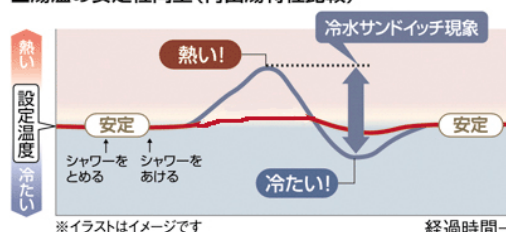
(5)給湯ミキシング弁に「SMA^{※5}」方式を採用し、シャワーの温度ムラを解消

給湯ミキシング弁に形状記憶合金を内蔵したSMA方式を採用したことで給湯温度ムラを解消し、快適なシャワーを実現しました。

心地よいバスタイムをご提案いたします。

※6:Web調査では「Web ユーザビリティ評価手法」を用い、ユーザーの利用実態調査の結果をもとに、そこから抽出される課題を分析することによって信頼性の高いデータを収集しました。

■湯温の安定性向上(再出湯特性比較)



※イラストはイメージです

経過時間→

★新製品の仕様

タイプ	フルオート多機能タイプ		
型式名	CHP-H4619AT		
仕向地(注1)	一般地仕様 (外気温度 -10℃まで対応可能) [次世代省エネルギー基準Ⅲ地域以南]		
適用電力制度(注2)	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)		
年間給湯効率(APF)(注3)	3.1		
タンク容量	1缶式 460L		
定格電圧	単相 200V		
定格周波数	50/60Hz 共用		
ヒートポンプ	中間期加熱能力(注4、注5)	6.0Kw	
	中間期消費電力(注5)	1.330Kw	
	中間期 COP	4.5	
	運転音(注6)	40dB	
沸上温度	自動:約65~90℃		
給湯温度	約35~50℃(1℃刻み)/60℃		
風呂機能	機能	自動湯はり、自動保温、自動たし湯、追いだし、たし湯、さし水	
	保温機能	○(ヒーターレス方式)	
	追いだし機能	○(ヒーターレス方式)	
最大使用圧力	190kPa(減圧弁設定:170kPa)		
寸法	ヒートポンプ部	幅	820mm(カバー部+80mm)
		奥行き	300mm
		高さ	690mm
	貯湯タンク部	幅	700mm
		奥行き	795mm
		高さ	1870mm
質量	ヒートポンプ部	約64Kg	
	貯湯タンク部(製品/満水時)	約97Kg/約557Kg	

注1:次世代省エネルギー基準Ⅲ地域:主に宮城、山形、福島、栃木、新潟、長野県の一部

注2:地域により適応となる料金体系が異なりますのでご確認ください。

注3:年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量
年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

注4:沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

注5:作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃。

注6:中間期条件下での測定(JRA規格に準じ測定)

※ 開発中につき仕様が変更となる場合があります。

